改正案

【本編】

Ⅲ 保険検査・監督に係る事務処理上の留意点

Ⅲ-1 検査・監督事務に係る基本的考え方

Ⅲ-1-12 申請書等を提出するに当たっての留意点

「Ⅲ-1-11 書面・対面による手続きについての留意点」を踏まえ、保 険会社等による当局への申請・届出等については、原則として、以下(1)、 (2)に掲げる方法により提出を求めることとする。

ただし、公的機関が発行する添付書類(住民票の写し、身分証明書、戸籍 謄本、税・手数料等の納付を証する書類等)については、原本送付を求める こととする。

(1) 金融庁電子申請・届出システム

保険会社等による当局への申請・届出等のうち、(2)に掲げる金融庁業務支援統合システム(以下「統合システム」という。)を利用して提出を求める手続を除いては、原則として、金融庁電子申請・届出システムを利用して法令に定める提出期限までに提出を求めることとする。

(2) 金融庁業務支援統合システム

業務報告書(中間期にあっては中間業務報告書)については、原則として、統合システムを利用して提出を求めることとする。

Ⅲ-2 保険業法等に係る事務処理

現行

【本編】

Ⅲ 保険検査・監督に係る事務処理上の留意点

Ⅲ-1 検査・監督事務に係る基本的考え方

Ⅲ-1-12 申請書等を提出するに当たっての留意点

「Ⅲ-1-11 書面・対面による手続きについての留意点」を踏まえ、保 険会社等による当局への申請・届出等については、原則として、以下(1)、 (2)に掲げる方法により提出を求めることとする。

ただし、公的機関が発行する添付書類(住民票の写し、身分証明書、戸籍 謄本、税・手数料等の納付を証する書類等)については、原本送付を求める こととする。

(1) 金融庁電子申請・届出システム

保険会社等による当局への申請・届出等のうち、(2)に掲げる金融庁業務支援統合システム(以下「統合システム」という。)を利用して提出を求める手続を除いては、原則として、金融庁電子申請・届出システムを利用して法令に定める提出期限までに提出を求めることとする。

ただし、金融庁がホームページにおいて掲載するe-Govを利用して申請書等の提出が可能な手続については、当面の間、金融庁電子申請・届出システムを利用した提出と並行して、e-Govを利用した提出についても可能とする。

(2) 金融庁業務支援統合システム

業務報告書(中間期にあっては中間業務報告書)については、原則として、統合システムを利用して提出を求めることとする。

Ⅲ-2 保険業法等に係る事務処理

_

改正案

Ⅲ-2-1 特定保険募集人の登録等事務

特定保険募集人の登録事務にあたっては、以下の点に留意して、行うこととする。

なお、少額短期保険募集人については、「保険会社向けの総合的な監督指針 (別冊)」(少額短期保険業者向けの監督指針) Ⅲ-2-4(少額短期保険募集 人の登録事務)によるものとする。

(1) 特定保険募集人の登録(法第276条関係)

①~③ (略)

④ 登録申請等の書類の受理

ア~ウ. (略)

- エ. 申請等データにより「電子申請・届出システム」へ送信があった場合は、登録免許税又は手数料が電子納付されるときを除き、申請等データを受理した管轄財務局において別途収入印紙を受理することとする。
- ⑤ 登録申請書の審査基準等

ア・イ. (略)

- ウ. 所要の収入印紙の貼付又は電子納付の有無
 - (ア) 登録申請者が保険代理店の場合、登録免許税法に規定する額の 収入印紙の貼付又は電子納付がされているか。
 - (イ) 登録申請者が生命保険募集人のうち「内勤職員」・「営業職員」・ 「保険代理店使用人」・「法人保険代理店使用人」の場合、令第39 条の3に規定する額の収入印紙<u>の</u>貼付<u>又は電子納付が</u>されている か。

(ウ)~(カ) (略)

エ. (略)

Ⅲ-2-1 特定保険募集人の登録等事務

特定保険募集人の登録事務にあたっては、以下の点に留意して、行うこととする。

現行

なお、少額短期保険募集人については、「保険会社向けの総合的な監督指針 (別冊)」(少額短期保険業者向けの監督指針)Ⅲ-2-4(少額短期保険募集 人の登録事務)によるものとする。

(1) 特定保険募集人の登録(法第 276 条関係)

①~③ (略)

④ 登録申請等の書類の受理

ア~ウ. (略)

- エ. 申請等データにより「電子申請・届出システム」へ送信があった場合は、申請等データを受理した管轄財務局において別途収入印紙を受理することとする。
- ⑤ 登録申請書の審査基準等

ア・イ. (略)

- ウ. 所要の収入印紙の貼付の有無
- (ア) 登録申請者が保険代理店の場合、登録免許税法に規定する額の 収入印紙が貼付されているか。
- (イ) 登録申請者が生命保険募集人のうち「内勤職員」・「営業職員」・ 「保険代理店使用人」・「法人保険代理店使用人」の場合、令第39 条の3に規定する額の収入印紙が貼付されているか。

(ウ)~(カ) (略)

エ. (略)

改正案

⑥ 登録申請書の添付書類

登録申請書の添付書類については、法第 277 条第 2 項各号及び規則第 214 条第 1 項各号に規定する以下の書類が添付されているか。

なお、添付書類の取扱いについては、法第 284 条の規定に基づく代理申請にあっては、原則として提示をもって足りることとし、提示後、代申会社等において常に提出できる状態で保管させるものとする。

ア. (略)

イ. 登録申請書の添付書類は、以下のとおりとする。

(ア) (略)

(イ) 登録申請者が法人の場合

a~c. (略)

d. 定款若しくは登記事項証明書又はこれらに代わる書類(以下、「定款等」という。)(規則第214条第1項第2号)

(注)登記事項証明書(海外当局が発行するものを除く。)の場合 は、法務省の登記情報システムから取得するため、添付を要 しない。

ウ~カ. (略)

⑦~① (略)

- (2) 変更の届出等
- ① (略)
- ② 変更の届出にあたっては、以下の点に留意するものとする。

ア・イ. (略)

ウ. 生命保険募集人の職種区分を「内勤職員」・「営業職員」・「保険代理店使用人」・「法人保険代理店使用人」から「個人保険代理店」に変更する場合、登録免許税法に規定する額の収入印紙の貼付又は電子納付がされているか。

現行

⑥ 登録申請書の添付書類

登録申請書の添付書類については、法第 277 条第 2 項各号及び規則第 214 条第 1 項各号に規定する以下の書類が添付されているか。

なお、添付書類の取扱いについては、法第 284 条の規定に基づく代理申請にあっては、原則として提示をもって足りることとし、提示後、代申会社等において常に提出できる状態で保管させるものとする。

ア. (略)

イ. 登録申請書の添付書類は、以下のとおりとする。

(ア) (略)

(イ) 登録申請者が法人の場合

a~c. (略)

d. 定款若しくは登記事項証明書又はこれらに代わる書類(以下、「定款等」という。)(規則第214条第1項第2号)

ウ~力. (略)

(7)~(12) (略)

- (2) 変更の届出等
- ① (略)
- ② 変更の届出にあたっては、以下の点に留意するものとする。

ア・イ. (略)

ウ. 生命保険募集人の職種区分を「内勤職員」・「営業職員」・「保険代理店使用人」・「法人保険代理店使用人」から「個人保険代理店」に変更する場合、変更届出に登録免許税法に規定する額の収入印紙が 貼付されているか。 c

改正案	現行
エ・オ. (略)	エ・オ. (略)
(3)~(8) (略)	(3)~(8) (略)
V 保険仲立人関係	V 保険仲立人関係

Ⅴ-1 登録事務

V-1-3 登録申請書の添付書類

規則第 219 条に規定する登録申請書の添付書類の内容は、以下のとおりとする。

(1) • (2) (略)

(3) 代替書類

規則第219条第1項第2号に規定する「これらに代わる書類」及び同条同項第3号イに規定する「これに代わる書類」等とは以下の書類をいう。なお、申請者が法人でない社団又は財団であるときは、これに準ずるものを含むものとする。

① 法人の場合の定款又は登記事項証明書(以下、V-1において「定款等」という。)に代わる書面とは、商業登記簿謄本・抄本等をいうものとする。

登記事項証明書(海外当局が発行するものを除く。)の場合は、法務省 の登記情報システムから取得するため、添付を要しない。

定款等又はこれに代わる書面は、保険仲立人の業務を営むことができる旨規定されているものとする。

定款等又はこれに代わる書面は、原本と相違ない旨の記載があれば、 その写しで差し支えないものとする。 Ⅴ-1 登録事務

V-1-3 登録申請書の添付書類

規則第 219 条に規定する登録申請書の添付書類の内容は、以下のとおりとする。

(1) • (2) (略)

(3) 代替書類

規則第219条第1項第2号に規定する「これらに代わる書類」及び同条同項第3号イに規定する「これに代わる書類」等とは以下の書類をいう。なお、申請者が法人でない社団又は財団であるときは、これに準ずるものを含むものとする。

① 法人の場合の定款又は登記事項証明書(以下、V-1 において「定款等」という。)に代わる書面とは、商業登記簿謄本・抄本等をいうものとする。

定款等又はこれに代わる書面は、保険仲立人の業務を営むことができる旨規定されているものとする。

定款等又はこれに代わる書面は、原本と相違ない旨の記載があれば、 その写しで差し支えないものとする。 4

ᅩ	_	_
-4/	ı I	55

(注) 登録申請書の代表者の氏名に旧氏及び名を括弧書きで併せて記載 する場合は、規則第219条第1項第3号ロに規定する「当該旧氏及 び名を証する書類」を添付するものとする(登録申請を別途行って いる代表者を除く)。

②・③ (略)

【様式・参考資料編】

(様式Ⅲ-2-1①)

(別紙1)							(別紙1)							
	内勤職	営業職	個人保	法人保	個人保	法人保険		内勤職	営業職	個人保	法人保	個人保	法人保険	
	員	員	険代理	険代理	険代理	代理店使		員	員	険代理	険代理	険代理	代理店使	
			店	店	店使用	用人				店	店	店使用	用人	
					人							人		
日付	申請書記載日						日付 申請書記載日							
商号又	外国人で	通称名が登録	録されて	法人	内勤職員	等と同様	商号又	外国人でi	通称名が登 録	渌されて	法人	内勤職員	等と同様	
は氏名	いる者は、	、本国名かは	通称名か	名、代			は氏名	いる者は、	本国名か	通称名か	名、代			
	いずれか-	一方を選択す	する。個	表者の				いずれか一方を選択する。個			表者の	者の		
	人保険代3	理店は代表	者の氏名	役職及				人保険代理店は代表者の氏名			役職及			
	を記載し、	、屋号は記載	載しな	び氏名				を記載し、屋号は記載しな			び氏名	:名		
	い。			を記名				い。			を記名			
				する。							する。			
法定代	申請者が	営業に関	記載しなり	,۱ _°	内勤職員:	等と同様	法定代	申請者がお	営業に関	記載しなり	ر۱ _°	内勤職員	等と同様	
理人氏	し成年者	と同一 内					理人氏	し成年者の	上同一 内					
名	勤職員等	と同様の					名	勤職員等。	と同様の					
	能力を有	しない未						能力を有	しない未					
	成年者の	とき記載						成年者の	とき記載					
	する。法法	定代理人						する。法類	定代理人					
	は、父母の	の一方若						は、父母の	の一方若					
	しくは見る	後人をも						しくは見行	後人をも					
	って足り	るものと						って足り	るものと					

現行

(注) 登録申請書の代表者の氏名に旧氏及び名を括弧書きで併せて記載 する場合は、規則第219条第1項第3号ロに規定する「当該旧氏及 び名を証する書類」を添付するものとする(登録申請を別途行って いる代表者を除く)。

②・③ (略)

【様式・参考資料編】

(様式Ⅲ-2-1)

±	店使用 人	用人
	Х.	
弋の及名名	内勤職員等	等と同様
	内勤職員等	等と同様

保険会社向けの総合的な監督指針(案)(新旧対照表)

	改正案										現行						
	する。								する。								
職種区	該当の職	種区分を余	白に記載する	る。	1		職種	<u>×</u>	該当の職種区分を余白に記載する。								
分																	
登録	登録 便宜上代申支社において登録年月日欄には、登録申請年月日を記								便宜上代申支社において登録年月日欄には、登録申請年月日を記								
	載し、登	録番号欄に	は、申請番	号を記載し ⁻	ておくもの。	とする。申		載し、登録番号欄には、申請番号を記載しておくものとする。									
	請番号は	、別紙2「	申請番号・	登録番号の記	記載要領」「	こより記載	載 │ │ │ │ │					請番号・登録番号の記載要領」により記載					
	させるも	のとする。							させるもの	のとする。							
商号•	住民票等	にある氏名		登記簿	住民票等	にある氏	商号		住民票等	こある氏名		登記簿	住民票等	こある氏			
名称又				謄本等	名		名称	又				謄本等	名				
は氏名				にある			は氏	名				にある					
				法人名								法人名					
代表者	記載しな	い。		代表者	記載しなり	い。	代表	代表者 記載しない。				代表者	記載しない。				
又は管				氏名			又は	管				氏名					
理人の							理人	の									
氏名							氏名										
生年月	住民票等	にある生年	月日・性	代表者	住民票等	にある生	生年	月	住民票等的	こある生年	月日・性	代表者	住民票等	こある生			
日・性	別			の生年	年月日・1	性別	日・	性	別			の生年	年月日・1	生別			
別				月日·			別					月日·					
				性別								性別					
事務所	所属す	代申支	住民票	母店名	記載し	勤務し	事務	所	「本	代申支	住民票	母店名	記載し	勤務し			
の名称	<u>る支社</u>	社名	等にあ	(他事	ない。	ている	の名	称	<u>社」</u>	社名	等にあ	(他事	ない。	ている			
	<u>名等</u>		る氏名	務所が		事務所					る氏名	務所が		事務所			
				ある場								ある場					
				合は別								合は別					
				葉に記								葉に記					
				載)								載)					
事務所	所属す	代申支	事務所	母店の	所属代	勤務し	事務	所	<u>本社</u> の	代申支	事務所	母店の	所属代	勤務し			
の所在	<u>る支社</u>	社の所	の所在	所在地	理店の	ている	の所	在	所在地	社の所	の所在	所在地	理店の	ている			
地	<u>等</u> の所	在地	地	(同	事務所	事務所	地			在地	地	(同	事務所	事務所			

保険会社向けの総合的な監督指針(案)(新旧対照表)

	改正案								現行				
	在地		上)	の所在	の所在					上)	の所在	の所在	
				地	地						地	地	
所属代	記載しない。			所属代理	!店の商	所属代	記載しなし	,١ _°			所属代理	店の商	
理店等				号、名称	又は氏名	理店等	等 号、名称又は						
の商号				を記載す	る。(個	の商号	を記載する。(
等					理店使用	等					人保険代:	理店使用	
				人にあた	っては、						人にあた	っては、	
				屋号を記	載しな						屋号を記	載しな	
	l'o)										い。)		
所属保	所属保険会社の	氏名と代申	所属保	所属保険金	会社の商	所属保険	会社の商号、	、名称又は	氏名と代申				
険会社	号、名称又は氏	名 支社名。	乗合の場合	は、代申会	社がわかる	険会社	号、名称:	又は氏名	支社名。	乗合の場合に	は、代申会社がわかる		
の商		ようにす	「る。			の商	ようにする。						
号、名						号、名							
称又は						称又は							
氏名						氏名							
他に行	他に行っている			要な業務を	1つ記載す	他に行	他に行っている業務がある場合は、その主要な業務を1つ記載す						
ってい	る。ない場合は	、その旨記載す	てる。			ってい	る。ない場合は、その旨記載する。						
る業務						る業務							
の職種				T		の職種					Г		
備考	記載しない。		代表者	記載しな	(l) _o	備考	記載しなし	, \ ₀		代表者	記載しな	ر۱ _°	
			の整理							の整理			
			番号。							番号。			
			整理番							整理番			
			号の付							号の付			
			番方法							番方法			
			は申請							は申請			
			番号に							番号に			
			準じ							準じ			
			る。							る。			

保険会社向けの総合的な監督指針(案)(新旧対照表)

	改正案	現行					
	代表者			代表者			
	が生命			が生命			
	保険協			保険協			
	会が行			会が行			
	ってい			ってい			
	る一般			る一般			
	課程試			課程試			
	験に合			験に合			
	格して			格して			
	いるか			いるか			
	を記載			を記載			
	する。			する。			
(注) 1	~ 3 (略)	(注) 1	~3 (略)				